

# 点検とお手入れのしかた

## 警告

製品の外側や庫内に直接水をかけたり、水洗いしたりしない



禁止

ショートなどによる感電・火災のおそれがあります。

ぬれた手で電源プラグの抜き差しはしない



禁止

感電の原因になります。

お手入れのときは必ず電源プラグをコンセントから抜く



火災や感電のおそれがあります。

## 外側・庫内

■いつも清潔にご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

■柔らかい乾いた布でから拭きしてください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤を含ませた後、水を湿した布で拭きとってください。

ステンレス表面も酸・塩分・汚れが付くとさびることがあります。

アルカリ性または酸性洗剤・酸・油類・シンナー・ベンジン・アルコール・みがき粉・粉せっけん・

熱湯・たわしを使用すると塗装やプラスチックを傷めますので使用しないでください。

台所用中性洗剤は容器に書いてある使用方法に従ってください。

## 凝縮器フィルター

月に1~2度実施してください

■凝縮器フィルターを取りはずしてほこりを取ってください。

汚れがひどい場合は、中性洗剤をご使用ください。

●凝縮器フィルターのはずしかた

1.グリルを開けて固定してください。

(11ページをご覧ください。)

2.凝縮器フィルターをはずします。

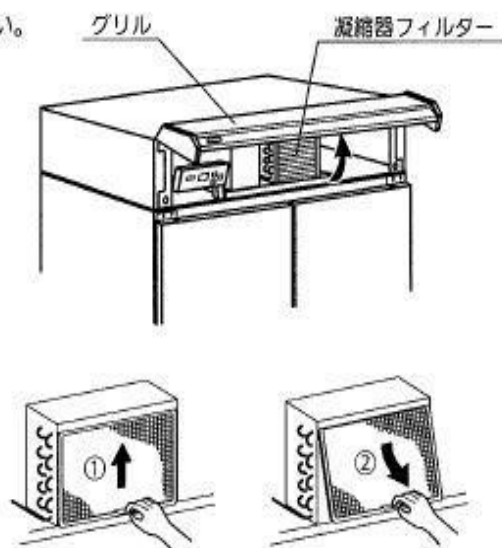
フィルターを上へスライドさせてから①、手前に引いて②はずしてください。

清掃が終わりましたら、乾かしてから取り付けてください。

取り付けないと凝縮器にほこりが詰まり、故障の原因になります。

3.グリルは必ず閉じてご使用ください。

(けがの原因になります。)



# 点検とお手入れのしかた

## ⚠ 注意

凝縮器のフィンに直接手を触れない



禁止

けがの原因になります。

- 清掃は手袋を着用して行う。

清掃は必ず運転を止めて凝縮器が冷めてから行う

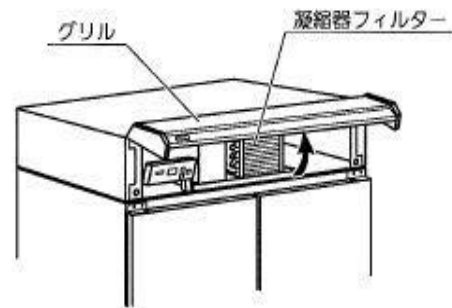


冷却運転中は高温になり、やけどの原因になります。

## 凝縮器

半年に1度実施してください

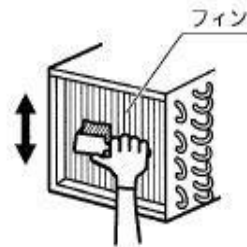
- 1.コンセントから電源プラグを抜いてください。
- 2.グリルを開けて固定してください。  
(11ページをご覧ください。)
- 3.凝縮器フィルターを手前に引いてはずしてください。
- 4.柔らかいブラシでフィンを上下にこすり、ごみやほこりなどを取り除いてください。



## お願い

凝縮器のフィンを傷めないように注意してください。

- 5.凝縮器フィルターを取り付けてください。
- 6.清掃後グリルは必ず閉じてご使用ください。  
(けがの原因になります。)



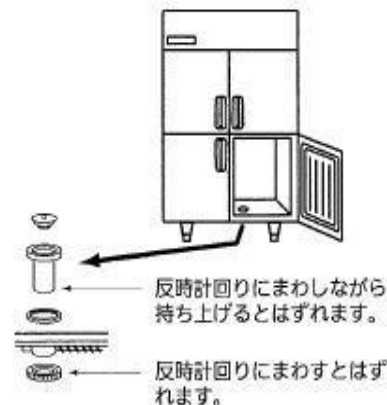
## 扉パッキン

- 乳酸菌飲料や調味料などが付いたままお使いになりますと早く傷みますので、扉パッキンやパッキンの当たる面なども忘れずに清掃してください。

## 排水口 (冷蔵庫のみ)

定期的の実施してください

- 汚れたまま使用しますと、庫内水漏れ、霜取り不良や故障の原因になりますので清掃してください。



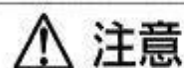
# 点検とお手入れのしかた

## 排水経路

定期的<1~2年間隔>に清掃を依頼してください

※16ページ『排水口』は除く

- 排水経路にごみやほこりがたまりますと除霜水や結露水が正規の経路に流れず、排水溝に導かれません。これにより除霜水や結露水が本体にしみ込んで「断熱材の性能劣化」になり「冷却不良」に至ったり、電気部品にまわり込み漏電を引き起こす要因にもなります。清掃時期につきましては、製品の構造や設置環境により異なります。目安としてお考えください。排水経路の清掃はお買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。



注意

お客様自身での清掃はしない



禁止

製品の分解を必要とします。お客様自身での清掃はけがの原因になります。

## 電源プラグ

定期的に実施してください

電源プラグをコンセントから抜き、端子のごみやほこりを取り除いてください。また、電源プラグ周囲のごみやほこりの清掃もしてください。清掃後、コンセントへの差込みは5分間待ってから行なってください。

<ぬれた手でのごみ清掃は絶対にしないでください。>

※設置、ご使用いただく環境によっては、短時間でごみやほこりがたまることが考えられますので、定期的にご確認ください。

## 確認してください

- お手入れが終わりましたら安全のため次の点検を行なってください。
  - 電源プラグが専用のコンセントに確実に差し込まれていますか。
  - 電源プラグに異常な発熱などありませんか。
  - 電源コードに亀裂やすり傷、ねずみにかじられた痕がありませんか。

ご不審な点がありましたら、お買い上げの販売店、またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。